



## ～「2026新春のつどい」～

東部地協は1月21日(水)、白兔会館に参加者75人が集まり「2026新春のつどい」を開催しました。

田中副議長の司会により会が始まり、主催者を代表して大橋議長から、日頃の地協運動への感謝を申し上げるとともに、今年の春闘への思い、政治情勢などを述べ、引き続きの活動へのご協力をお願いしました。

また、来賓として、事業団体、政党、推薦議員の皆様にご臨席をいただき、盛大に会を開催することができました。余興の新春福引き大会では、1等賞品としてJP労組から「松坂牛すき焼き用牛肉」(700g)・議長賞「鳥取県産星空舞5kg」10本のほか、豪華賞品が当たりました。抽選会で当たらなかった方にも参加賞として、白バラ商事労組の「シュークリームセット」が提供され、大いに盛り上がりました。最後に大橋議長の「団結がんばろう」で無事に終了することができました。



## ～東部地協「政策・制度に関わる要請」鳥取市との意見交換会～

1月16日(金)鳥取市役所本庁舎2階多目的室で鳥取市への政策・制度要求に関する意見交換会を行いました。東部地協からは、山本副議長・日教組の細砂委員長・中松書記長・日教組東部支部澤田書記長・市立病院労組の武田副委員長・山下事務局長が出席し、鳥取市からは、教育委員会・保険総務課・子ども家庭センター・市民総合相談課に出席していただきました。

はじめに山本副議長より「お忙しい中、このような場を設けて頂き感謝いたします。有意義な意見交換になりますようお願いいたします。」とあいさつしました。その後、山下事務局長の進行でそれぞれの部局と意見交換を行い、最後に市民総合相談課・前田課長より「様々なご意見ありがとうございました。現場の声は大変重要だと思っています。魅力ある鳥取市になるように、これからも努力していきます。」とあいさつされ、意見交換会を終了しました。



～意見交換の様子～

# 「第1回単組代表者会議」

## ～連合鳥取26春闘方針を単組代表者へ共有～

2月16日（木）東部地協「第1回単組代表者会議」を「鳥取市福祉文化会館」会議室で開催しました。会議には、連合鳥取推薦議員4人を含む単組代表者78人が参加しました。山下事務局長の司会で始まり、主催者を代表して、大橋議長から「26春闘は、地域における賃金相場の形成に向けて情報開示に努め、地域春闘として中小・地場組合の運動を支えるとともに、波及をさせて行かなければならない」とあいさつしました。

続いて、連合鳥取 河村事務局長から連合鳥取26春闘の具体的な取り組みを説明するとともに、「中小組合元気派宣言」の活用についても分かりやすく解説して頂きました。最後に大橋議長の「団結がんばろう」で終了しました。



～議長あいさつ～



～春闘方針説明～

# 「2026春闘勝利総決起集会」

## ～東・中・西 3地協 同時刻開催で鳥取県内へアピール～

2月27日（金）「2026 春季生活闘争勝利総決起集会」を鳥取駅前「風紋広場」で開催し、構成組織・関係団体から約500人が結集しました。初めに、大橋議長から「気持ちをひとつにして26春闘を取り組み、我々の権利を主張し、昨年を上回る賃上げを勝ち取って実感できる景気回復になるようにがんばりましょう」とあいさつしました。次に連合鳥取 北畑会長、来賓を代表して尾崎かおる県議会議員から激励のあいさつをいただきました。

その後、産別決意表明を電機連合・プロテリアル労組 宮本雅美さん、3.8 国際女性デーアピールを女性委員会 桶本早苗委員長、集会アピールをUAゼンセン・グッドヒル労組 岩永 創さんが提案をし、すべて満場一致で採択されました。最後に、大橋議長の「団結がんばろう」で集会を終え、地域への波及と春闘勝利を目指しました。



～団結がんばろう～

